

学 級 通 信 (木部中1年部)

一番星



第2号
2010. 04. 12

よろこびの言葉

たくさんの方々に囲まれ、緊張した中での入学式でした。「新入生呼名」や「よろこびの言葉」も大きな声でできました。特に「よろこびの言葉」は2人でおこなうことになりましたが、2人の初々(ういうい)しさがこれからのほじまりを予感させ、とても新鮮な気持ちになりました。今のそのフレッシュな気持ちを大切に、これからの学校生活を送ってほしいと願っています。

「よろこびの言葉」

春らんまんの今日、僕たち2人は無事小学校生活を終え、待ちに待った中学校生活の始まりをむかえました。少し緊張感もありますが、中学生になるという喜びと不安で胸がいっぱいです。

中学校は小学校に比べ3年間という短い期間となりますが、1日1日を大切にしながら勉強や部活動をしっかりやっていきたいと思います。

また、中学校では新しい教科や行事など、いろいろな事が始まります。特に部活動は小学校ではなかった事なので、どういふふうになるのか、今とても不安です。しかし、先輩方や先生方にいろいろ教えていただき、僕たち自身も精いっぱいがんばりたいと思います。

入学してからはいろいろな困難なことも出てくると思いますが、2人で協力してがんばっていきたいと思います。

これからの3年間、いろいろな事に挑戦し、悔いのないように過ごしたいです。どうぞよろしくお願いします。



web 上ですので画像を加工しています。

